

2013 年以降の対策・施策に関する検討小委員会における議論に資するためのワーキンググループの設置について

- 2013 年以降の対策・施策に関する検討小委員会（以下、「本小委員会」）における議論に資するため、各分野の有識者によるワーキンググループ（以下、「WG」）を別途設置し、議論を実施した上で、適宜、本小委員会に WG から御報告を頂くものとする。
- WGとしては、中長期ロードマップ小委員会に引き続き、マクロフレームWG、低炭素ビジネスWG（ものづくりWGを名称変更）、住宅・建築物WG、自動車WG、地域づくりWG、エネルギー供給WG、コミュニケーション・マーケティングWGを設置する。加えて、今後普及が見込まれる技術、将来的に技術が確立し、普及が見込まれる技術を横断的に取り上げ、それらの技術のエネルギー効率、普及時期や普及見通し、温室効果ガス削減効果等を検証する技術WGを設置する。
- 有識者に自由に議論を行って頂くために、WGは非公開で実施することとするが、議論の結果については、適宜、本小委員会に御報告頂き、本小委員会において公開で議論を行うこととする。

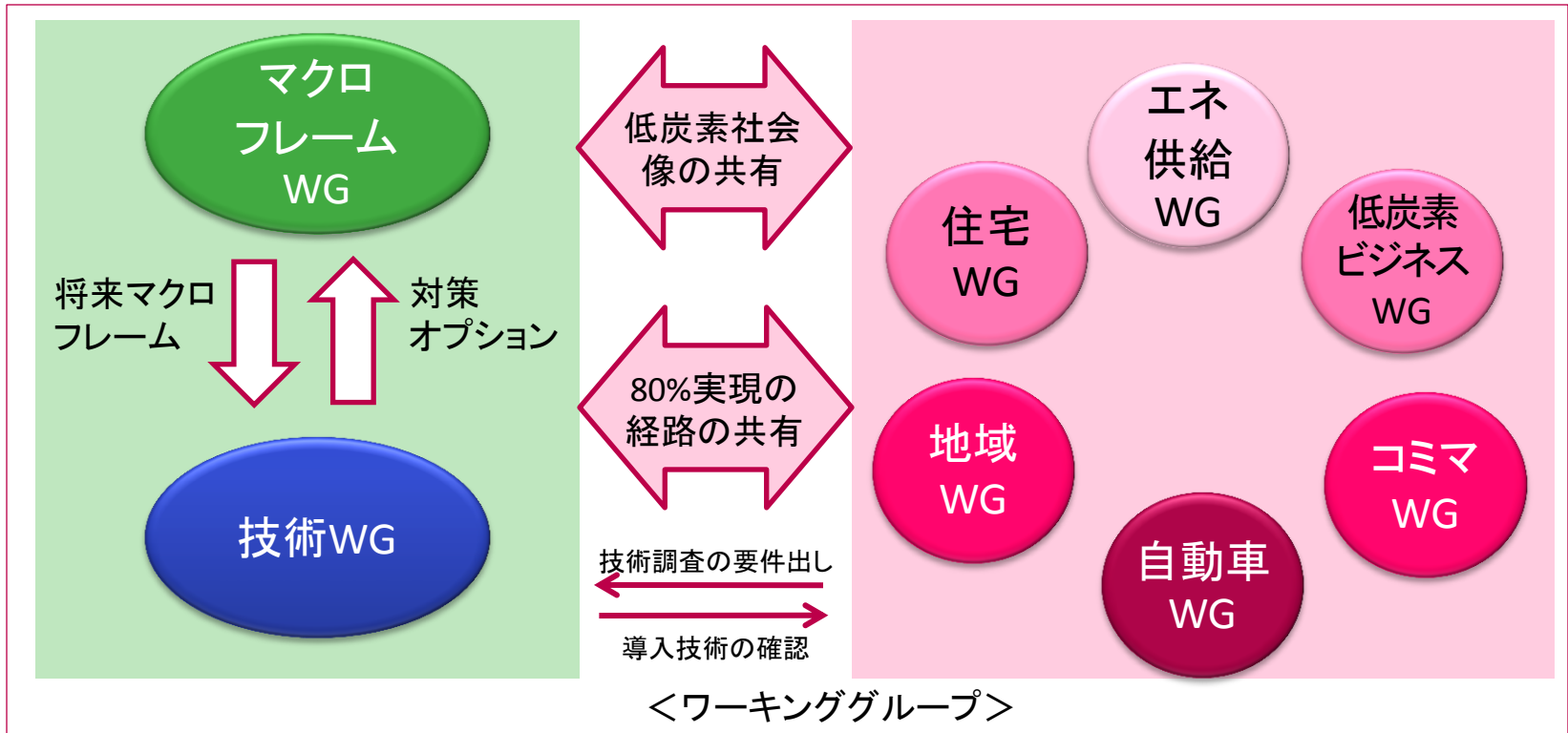
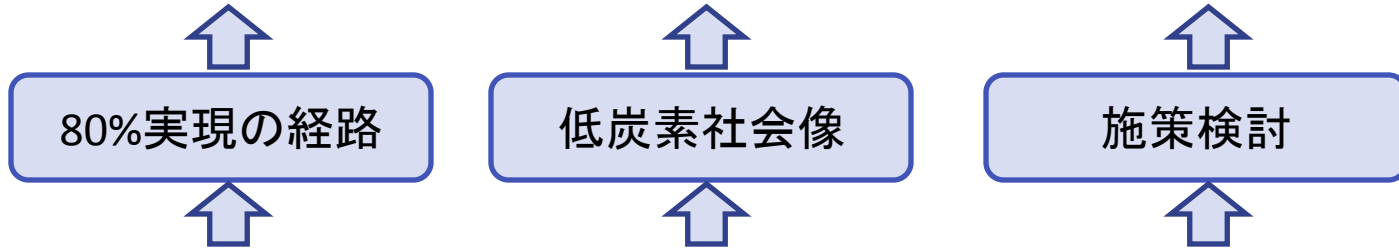
【ワーキンググループ及びワーキンググループの座長について】

- | | |
|----------------------|---------------|
| ○マクロフレームWG | (座長：安井 至 委員) |
| ○低炭素ビジネスWG | (座長：藤井 良広 委員) |
| ○住宅・建築物WG | (座長：村上 周三 委員) |
| ○自動車WG | (座長：大聖 泰弘 委員) |
| ○地域づくりWG | (座長：屋井 鉄雄 委員) |
| ○エネルギー供給WG | (座長：大塚 直 委員) |
| ○コミュニケーション・マーケティングWG | (座長：枝廣 淳子 委員) |
| ○技術WG | (座長：赤井 誠 委員) |

ワーキンググループの設置について

<中央環境審議会 地球環境部会>

<中央環境審議会 地球環境部会 2013年以降の対策・施策に関する小委員会>



ワーキンググループ間の関係

中央環境審議会地球環境部会
2013年以降の対策・施策に関する検討小委員会

ワーキンググループの構成

2013年以降の対策・施策に関する専門的・技術的観点からの検討

低炭素ビジネス
WG

座長 藤井良広
(上智大学)

住宅・建築物
WG

座長 村上周三
(建築研究所)

自動車
WG

座長 大聖泰弘
(早稲田大学)

エネルギー
供給WG

座長 大塚直
(早稲田大学)

技術WG

座長 赤井誠
(産業技術総合研究所)

地域づくり
WG

座長 屋井鉄雄
(東京工業大学)

発電起源CO2
の転嫁

産業

業務

家庭

運輸

【温室効果ガス】

エネルギー供給

【技術】

【地域/社会】

【人】

マクロフレーム
WG

座長 安井至
(製品評価技術基盤機構)

コミュニケーション・
マーケティングWG

座長 枝廣淳子
(ジャパン・フォー・サステナビリティ)